



土地改良区の施設情報と受益地情報の管理について紹介します。

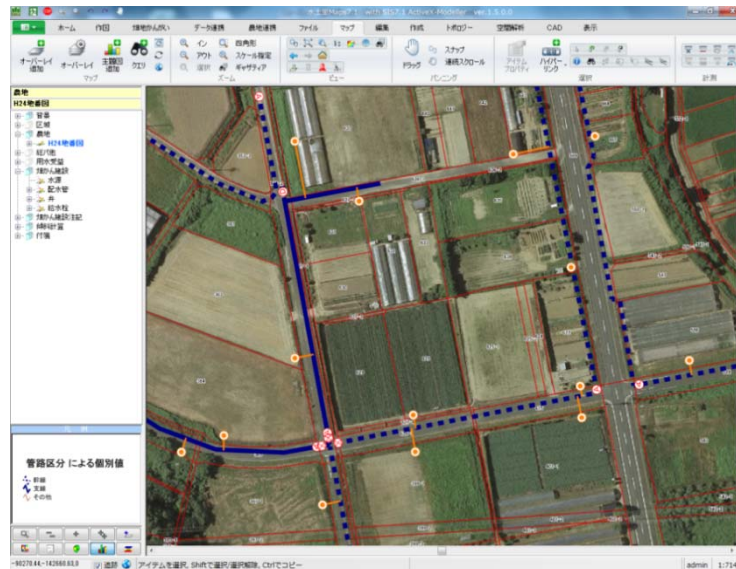
(1/2)

今回紹介する団体: 水土里ネット静岡、湖西用水土地改良区

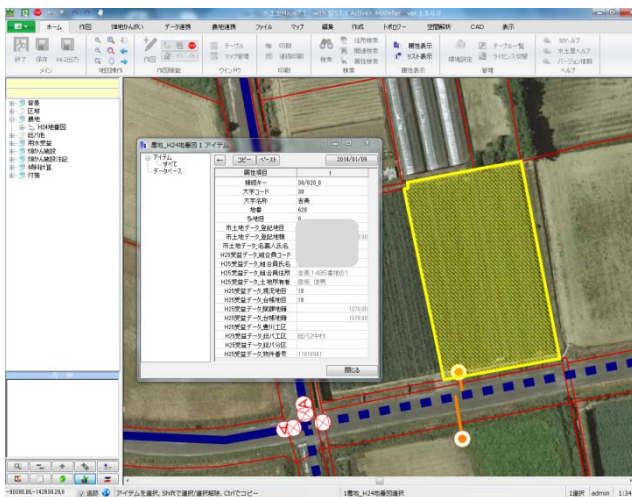
取組概要

内容: 湖西用水土地改良区が管理する土地改良施設(パイプライン)と受益地の情報を水土里情報システムと結合させることにより、それぞれの情報の確認が容易となり、管理の効率化が図られる。

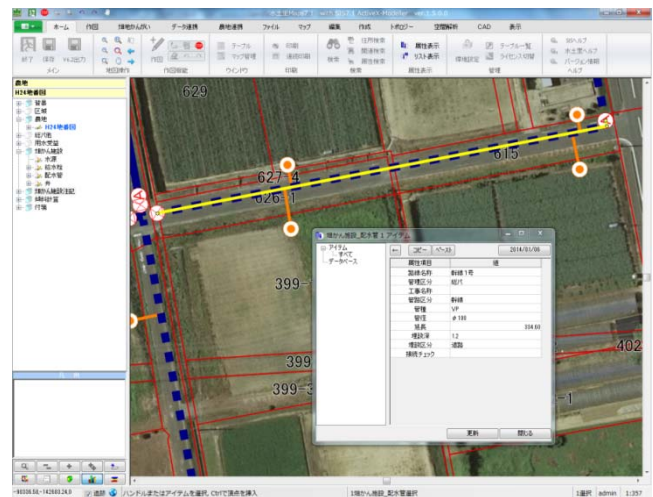
経緯: これまでの施設管理は、紙図面や土地改良区職員の知見により行われてきたが、これらを後世に引き継いでいくために、土地改良施設(パイプライン)と受益地の情報を平成24年度から電子化し、水土里情報システムによって管理を行うこととした。



(システム表示画面—オルソ画像とパイプライン、受益地を表示)



(受益属性情報表示)



(管路属性情報表示)

期待される効果

- ・土地改良施設と受益地の情報を水土里情報システムと結合させることによって、それぞれの情報をオルソや地形図などの様々な地図情報と重ね合わせて見ることができるため、現況の施設位置や受益地の状況把握が容易となる。
- ・モバイルPCを活用することによって、紙図面を持ち出すことなく、現地での確認作業やデータの修正を行うことが可能となる。



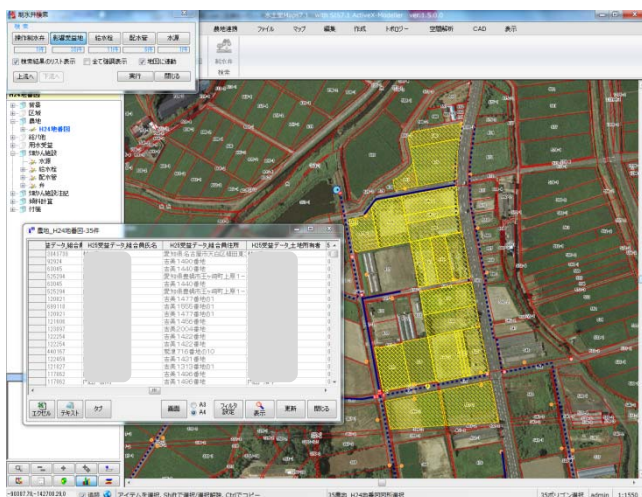
(モバイルPCでのシステム表示)



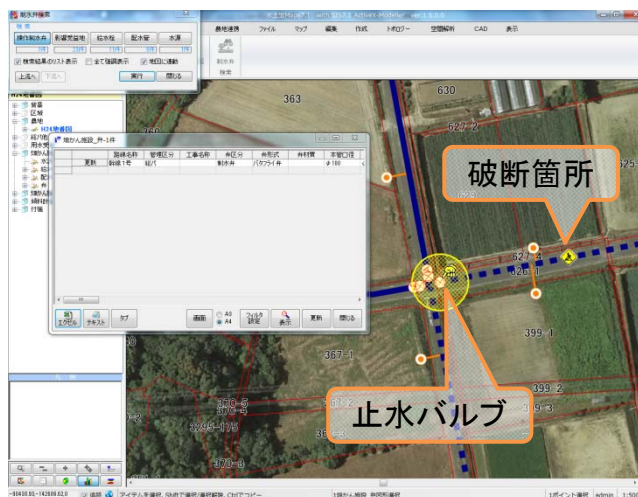
(モバイルPCを活用した現地確認風景)

今後の活用予定

- ・配水管が破断した場合や工事等で一時的に水の供給ができなくなる場合等の影響受益の把握や、配水管の破断箇所や工事による断水箇所の直上流に位置する止水バルブの検索などに活用する。
- ・県下の土地改良区に本事例を紹介し、水土里情報システムの導入を推進する。



(影響受益の検索)



(止水バルブの検索)

■お問い合わせ先

静岡県土地改良事業団体連合会 企画・管理課 054-255-5151

農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(横田、溝添) 03-6744-2212(直通)